令和5年度 防災総合委員会 活動計画

- 1 地区防災活動の定着化のため「訓練を継続」
 - (1) 5年度の「津波避難訓練」は、今までの訓練を基本としつつ、新しい要素を組み入れる。 ・3年間、訓練を縮小し行ってきたが、住民周知を図り、訓練参加者の増加を図る。
 - (2) 参加メンバーの増加を見込み、従来の各訓練を踏襲する。
 - (3) 令和5年度の「防災企画委員会」を、早期に新メンバーにて立ち上げる。 ~立上げ時期として、(6月14日頃を検討)
- 2 令和5年度の「浜郷地区 防災計画 (案)」
 - (1) 浜郷地区の津波避難訓練の実施 (地震・津波を想定した 高台避難訓練)
 - ①日程
- · 10月21日(土) 〈事前準備 10月20日(金)〉
- ② 場所
- ・一時避難所 3ヶ所と、最終避難所いせトピアへの避難 いせトピアにて防災講演会
- ③ 訓練時間 · 8
- · 8時30分開始 ~12時30分頃終了 (関係者7:00~14時頃)
- ④ 講演会後の訓練内容(案) など
 - ・炊き出し訓練、いせトピアトイレ説明、地震体験車・ドローンの実演
 - ·AEDなど救命講習、防災無線の使用
- (2) 災害図上訓練の実施 (各町の自主防災組織を中心とした災害対応研修)
 - ① 日程
- · 2月4日(日) 8時30分~12時頃 〈前日準備 2月3日(土)〉
- 2 場所
- ・伊勢市防災センター 4階ホール
- ③ 想定人数
- ・約 100名~150名
- 4) 内容
- ・自主防災組織に求められることや、地域での活動・役割など 詳細については、今後委員会で検討していく。
- (3). 防災資機材の設置訓練
 - ①日程
- · 10月20日(金) 13時30分~16時頃
- ② 場所
- ・いせトピア ふれあい広場にて
- ③ 想定人数
- ・約 50名
- 4) 内容
- ・各町では、同時に防災倉庫の点検を行う。
 - 各町の資材の不足があれば、調達も含めて検討する。
- (4). 浜郷小学校による地域災害への対応学習
 - ① 日程
- 1月~2月にかけて、2回開催
- ② 内容
- ・HUGの事前講習としての防災講習。各班に分かれた訓練HUG
- ③ 場所
- · 浜郷小学校の体育館。 HUGは各教室でオンライン開催
- ④ 想定人数
- ・6年生の全児童
- (5). 津波防災活動についての他所視察 (時間と予算と相談)
 - ① 日程・来年3月前半での検討
 - ☆三重県での被害想定が大きい「南伊勢町、大紀町」は、過去の災害から学び、地域 住民の防災意識が高く、いろいろな団体の方々が「津波防災の先進地」として取り組 んでいます。
 - ☆それぞれの地域の方と、防災活動の取組活動について意見交換を行う事によって、 浜郷地区で取り組むべき課題などについて知識を得ることができると思います。